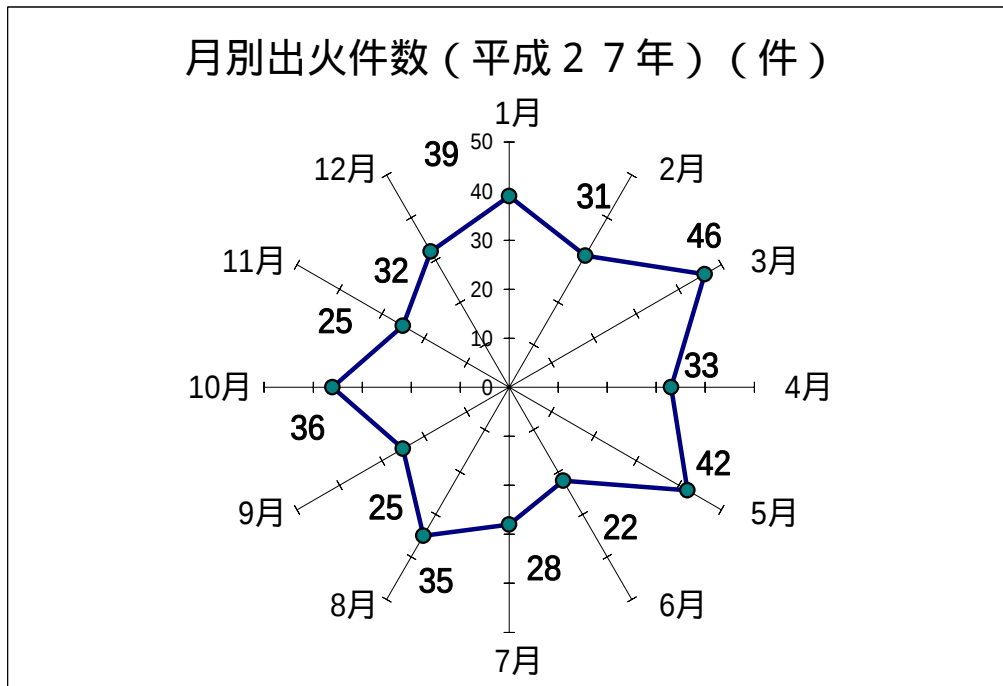


火災発生の概況



1 出火件数について

平成27年中の長崎県内における火災は、火災総数394件、損害額570,451千円、火災による死者数23名、負傷者数73名、罹災世帯数200世帯、罹災人員483名でした。

これを、前年と比較してみると、出火件数では64件減少し、死者数では前年より8名増加、損害額では260,104千円の減少となっています。

火災種別の内訳をみると、建物火災が206件で全火災の52.3%、次いで車両火災が45件(11.4%)、林野火災が15件(3.8%)、船舶火災5件(1.3%)、その他の火災が123件(31.2%)でした。

2 火災による死者の状況

火災による死者は23名で、前年より8名増加、負傷者は73名で前年より10名の減少となっています。

3 出火原因

出火原因では、第1位は「たき火」(54件)、第2位は「コンロ」(37件)、第3位は「たばこ」(24件)、第4位は「放火(放火の疑い含む)」(21件)、第5位は「電灯電話等の配線」(17件)となっており、これらで全体の38.8%を占めています。

(県消防保安室)